自家発電設備特記仕様書

1. 一 般 事 項

1.1 適 用 規 格

本特記仕様書及び設計図によるほか下記によること。
(1)日本工業規格　(JIS)
(2)電気学会電気規格調査会標準規格　(JEC)
(3)日本電気工業会標準規格　(JEM)
(4)電気設備技術基準
(5)日本内燃力発電設備協会規格
(6)消防法
(7)公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)最新年版

1.2 設 置 条 件

温　度:−5℃〜40℃
湿　度:85%以下
高　度:海抜300m以下

2. 機 器 仕 様

2.1 発電装置

(1)共通仕様
認　定 ： 日本内燃力発電設備協会認定品(長時間形)
運 転 方 式 ： (a)始動方式 電気式
(b)起動時間 40秒以内
(c)停止操作 商用電源復帰信号受信後一定時間運転した後停止する。
尚、手動及び非常停止装置を設ける。

(2)発電機
形　式 ： 三相交流同期発電機
出　力 ： 90 kVA
電　圧 ： 200 V
電　流 ： 260 A
周 波 数 ： 50 Hz
回 転 速 度 ： 1500 min⁻¹
極　数 ： 4 極
相　数 ： 3φ3W
力　率 ： 0.8(遅れ)
励 磁 方 式 ： ブラシレス励磁

(3)ディーゼル機関
形　式 ： 水冷4サイクルディーゼル機関
定 格 出 力 ： 91.2 kW以上
回 転 速 度 ： 1500 min⁻¹
冷 却 方 式 ： ラジエータ方式
燃 料 油 ： 軽 油
燃料消費量 ： 29.8 L/h以下
燃料タンク ： 190 L以上 搭載タンク
潤 滑 油 量 ： 製造社標準
セ ル モーター ： DC24V
蓄 電 池 容 量 ： DC24V 容量は長寿命型製造者標準

(4)自動始動発電機盤
構　造 ： 鋼板製搭載配電盤
盤 内 配 線 ： エコケーブル使用
保 守 回 路 ： エコ運転モード付
(定期的自動プライミングによるエンジン起動無しでの保守運転)
＊定期的保守運転回路も装備の事(1〜4週間間隔で設定可)

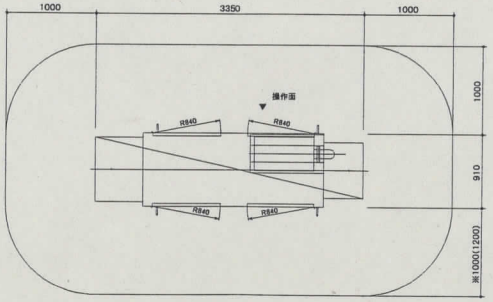
(5)発電設備外観形状
構　造 ： 屋外キュービクル超低騒音形
ボンネット材質 ： キュービクルは亜鉛メッキ鋼板を使用のこと
騒 音 レ ベ ル ： 機側1m平均75dB(A)以下
機 器 質 量 ： 約 3100 kg(満油時)以下
塗 装 色 ： 製造者標準色(重耐塩塗装)
共 通 架 台 ： 溶融亜鉛メッキ仕上げ 底板

(6)その他
消防協議 ： 着工前に茅ケ崎市消防長が火災予防上支障が無いと認める構造を有するキュービクル式(変電設備)・(発電設備)確認書を記入し消防本部へ提出する事。

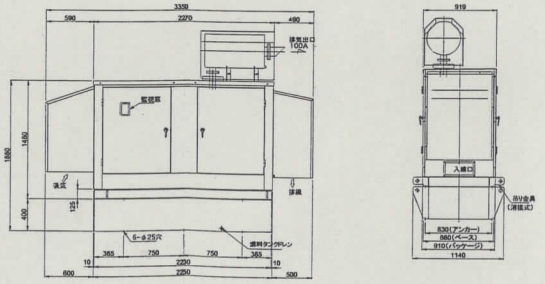
3. 保 護 一 覧

故障種別	機関停止	遮断器断	表示	色	警報ベル	外部支給接点
潤滑油油圧低下	○	○	○	赤	○	○(一括)
冷却水温度上昇	○	○	○	赤	○	
過 回 転	○	○	○	赤	○	
始 動 渋 滞	○	—	○	赤	○	
過 電 流	—	○	○	赤	○	
緊 急 停 止	○	○	○	赤	○	
燃料油油面低下	—	—	○	橙	○	

5. 発 電 設 備 外 観 図 ・ 基 礎 図

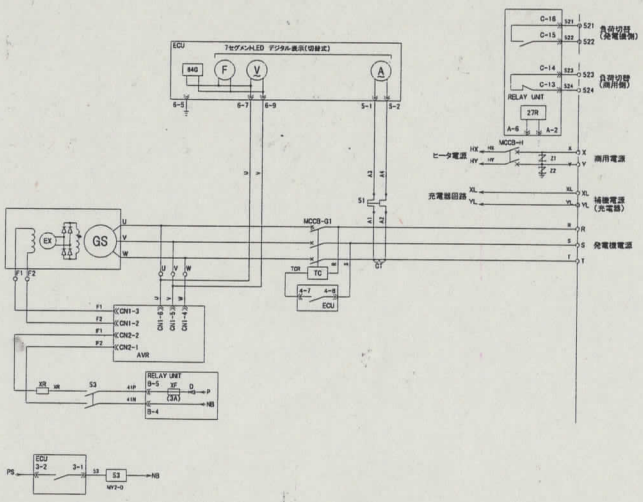


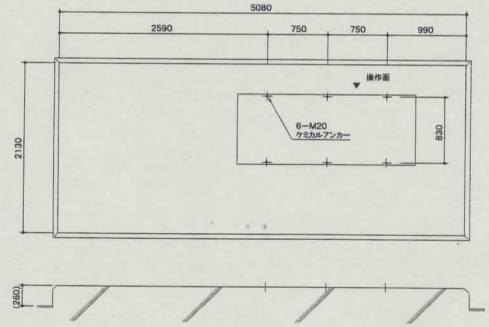
※他の設備と操作面が向かい合う場合は1200mm



発電設備外観図 S:1／30

4. 発 電 機 単 線 結 線 図 (製造者標準による)





発電設備基礎図 S:1／30